

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	かまいし未来づくりプロジェクト事業		
政策	計画の推進/全市民参加でつくるまち	担当課	総合政策課
施策①	みんなが参画できるまちづくりの推進	電話番号	0193-27-8413
施策②	地域活動の場の充実とまちづくり団体の連携	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	学びの多様性の実現に向けて	新規・継続	継続
市長基本施策	市民が主役の開かれた市政	補助・単独	単独
事業期間	令和3年度～令和7年度		
事業の概要			
第六次釜石市総合計画の進捗管理を行うとともに、計画を円滑に推進するため、まちについてともに考え、ともに活動することを目的として「かまいし未来づくりプロジェクトチーム」を設置し、市民目線で事業の検討を行う。また、当市の発展を支える人材の育成を目的として、プロジェクトメンバーと市内小中高校生との地域活性化に資する意見交換を実施するもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
ライフスタイルの変化に伴い住民ニーズが多様化・複層化している中で、求められる住民ニーズを的確に捉えるには、広く住民の意見を集める必要がある。また、人口減少・少子高齢化により、地域の担い手不足が生じており、将来に向けて持続可能な地域づくりを進めていくことが難しい状況となっている。
目的
人口減少・少子高齢化が進む中、持続可能なまちづくりを推進するため、住民のニーズを的確に捉えつつ、市と住民が協働し「ともに考え・ともに活動する」環境の構築を目指すとともに、第六次総合計画の効率的・効果的な進捗管理を行うもの。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
<ul style="list-style-type: none"> ・住民ニーズを的確に捉えるため、アンケート及び decidim システム等を活用し広く意見を集約する。 ・かまいし未来づくりプロジェクトとの協働の中で、地域課題の解決に向け、住民が担う役割の検討及び実施する。 ・「市の未来を考える取組」の一環として、「かまいし未来づくりプロジェクトメンバー」、「釜石高校 SSH」及び「かまいし絆会議」による、未来に向けた具体的な取組の検討及び実施する。 		
事業費		
R 5	R 6	R 7
1,860 千円	1,860 千円	1,860 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	見直し余地あり	適切
評価結果			
decidim を有効活用し、若年層を含め、まちづくりに参画する人を増やすことを意識して実施されたい。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	結婚支援事業		
政策	計画の推進/全市民参加でつくるまち	担当課	総合政策課
施策①	地域のアイデンティティ形成	電話番号	0193-27-8463
施策②	地域内外の交流の推進	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人口減対策	新規・継続	継続
市長基本施策	産業振興を通じた定住促進	補助・単独	補助
事業期間	令和4年度～令和5年度		
事業の概要			
<p>独身男女の出会いを支援する会員登録制のマッチング・お見合い事業や普及啓発事業を行う”いきいき岩手”結婚サポートセンターの運営経費の一部を負担する。</p> <p>また、20代、30代の新婚世帯の経済的負担を軽減するため、新居の賃借費用や引越費用等を支援する補助金を交付するもの。</p>			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
<p>2016年釜石市民意識調査では、結婚していない（しない）理由の上位に「結婚後の生活資金の不足が想定される」「結婚資金が足りない」等が挙げられており、将来の結婚生活で不安に思うことに対し、「経済的に十分な生活が出来るかどうか」が1位となっており、行政へ希望する結婚支援として「住宅支援」、「経済支援」が大多数を占めている。これらの背景により、結婚を希望する若い世代の多面的サポートが重要であり、課題となっている。</p>
目的
<p>第2期オープンシティ戦略におけるプロジェクト「ライフステージに応じた少子化対策・子育て支援」と人口減少対策の具現化として、出会い・結婚・出産・子育ての各ステージに応じた切れ目のない支援策や現代のライフスタイルに沿った取組みを行い、結婚に対する機運を醸成し、少子化に歯止めをかけ、社会減の回復と自然増の一助とする。</p>

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
<p>①独身男女の出会いの場の創出 大槌町、釜石市青年会議所と連携し、若者定着事業実行委員会を組織し、婚活イベントを企画、実施する。</p> <p>②新婚世帯への経済的支援 新規に婚姻した若者世帯に対し、住宅の購入、賃貸借、及び引越費用の実費負担に対して補助金を交付する。</p>		
事業費		
R 5	R 6	R 7
4,955 千円	0 千円	0 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	見直し余地あり	見直し余地あり	適切
評価結果			
<p>ライフステージに応じた切れ目のない支援を行うため、結婚支援補助金を活用した人が妊娠・出産・子育てにつながられるよう、健康推進課、子ども課との連携を強化されたい。</p> <p>来年度中に事業の効果を鑑み、今後の方向性を定められたい。</p>			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	甲子公民館駐車場バリアフリー化事業		
政策	計画の推進/全市民参加でつくるまち	担当課	まちづくり課
施策①	みんなが参画できるまちづくりの推進	電話番号	0193-23-5524
施策②	地域活動の場の充実とまちづくり団体の連携	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト	学びの多様性の実現に向けて	新規・継続	新規
市長基本施策	市民が主役の開かれた市政	補助・単独	補助
事業期間	令和5年度～令和5年度		
事業の概要			
<p>甲子公民館は、多様な年齢の方々に利用され、特に高齢者の利用が8割を超えている。しかし、駐車場と市道との段差及び石板仕上げである駐車場の破損や不陸により多数の段差が生じ、高齢者が歩行する際に躓くなど危険な状態となっており、令和4年度甲子地域会議の地域課題案件として市へ提出されている。このことから、公民館駐車場のバリアフリー化を行い、利用者の安全確保を図るため当該事業を実施するものである。</p>			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題	<p>公民館入口と接している駐車場と市道との段差及び石板仕上げである駐車場の、経年劣化による破損や不陸による段差が生じ、公民館を利用する高齢者が歩行する際に躓き危険な状態となっている。</p>
目的	<p>駐車場と市道の段差解消及び駐車場を石板から舗装に改善することにより、公民館利用者が安全安心に歩行でき、誰もが利用しやすい状態にしたい。</p>

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
<p>駐車場と市道との段差解消及び駐車場の仕上げを石板から舗装に改善する。</p>		
事業費		
R 5	R 6	R 7
1,033 千円	0 千円	0 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
<p>誰もが安心して利用できる施設運営は、施設管理者として実施する必要がある、実施予定としている内容は、施設利用者の満足度を高めるためのものとなっていることから採択とした。 また、担当課として予算確保を行っており、(一社)自治総合センターの補助金に採択された場合、必要最低限の経費で実施できるものと判断される。</p>			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	小佐野コミュニティ会館屋根防水改修工事		
政策	計画の推進/全市民参加でつくるまち	担当課	まちづくり課
施策①	みんなが参画できるまちづくりの推進	電話番号	0193-27-8454
施策②	地域コミュニティ強化	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト		新規・継続	新規
市長基本施策	市民が主役の開かれた市政	補助・単独	単独
事業期間	令和5年度～令和5年度		
事業の概要			
小佐野コミュニティ会館は、建設から47年が経過しており、老朽化が著しく、雨天時には雨漏りが恒常化している。加えて、配線等も老朽化していることから配線がショートし、火災への危険性も懸念される。また、当会館は、小佐野地区の地域コミュニティ活動の拠点として多くの団体が利用しており、雨天時には、活動を中止せざるを得ない状況となることも鑑み屋根防水改修工事を実施するもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
雨天時、地域コミュニティ活動を実施できない。また、火災まで発展した場合は、活動の場を失う可能性がある。
目的
安心安全に地域コミュニティ活動を実施することが出来る環境を整えることにより、地域活動が活発化され、更なる地域コミュニティの形成や拡大が図られる。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
・超速硬化ウレタン防水機械的固定		
事業費		
R 5	R 6	R 7
8,360 千円	0 千円	0 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
当該施設は、建設から47年経過しており、市内施設の中でも老朽化が著しく、現在、雨漏りが発生している箇所は、電気配線に近いこと、漏電による火災発生時の危険性が高くなっている。雨漏り発生時には、応急的な処置により、コミュニティ活動に支障が出ないように努められているが、火災のリスクや拠点避難所となっていることを考えると地域住民に及ぼす影響は多大であると判断されることから、早期実施が望ましいと考えられる。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	みんなで創る地域会議事業		
政策	計画の推進/全市民参加でつくるまち	担当課	まちづくり課
施策①	みんなが参画できるまちづくりの推進	電話番号	0193-27-8454
施策②	地域活動の推進	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト		新規・継続	継続
市長基本施策	市民が主役の開かれた市政	補助・単独	単独
事業期間	平成20年度～令和7年度		
事業の概要			
市民一人ひとりが主体的に地域づくりに関わり、地域の身近な課題の解決、復旧、復興へ向けた取り組み及び特色を生かした魅力ある地域づくりのために地域会議が行う事業に対し交付金を支出するとともに、各地区で抱えている課題のうち、速やかに課題解決が必要な事案を抱える地域会議に対して補助金を交付する。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
人口減少や少子高齢化に伴い、町内会会員の高齢化や地域活動の担い手不足が顕在化しており、人材・財源の不足等により町内会単位では以前のような快適な生活環境の維持が困難。
目的
<ul style="list-style-type: none"> ・人と人、地域と人、地域と地域のつながりや活力が感じられるコミュニティの構築。 ・地域に根付く郷土芸能や地域行事等の継承を通して、地域に生きる子どもを含めた地域を担う後継者の育成。 ・住民自治の推進、まちづくり意識の高揚

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域会議交付金の交付。 ・地域活動の助言、支援。 ・把握した地域課題への対応方針や協議を目的とした「地域会議」の開催 		
事業費		
R 5	R 6	R 7
4,621 千円	4,621 千円	4,621 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	見直し余地あり	見直し余地あり	適切
評価結果			
地域会議フォーラムについては、必要な経費が最小限であり、地域活動への意欲が高められることが見込まれるため、継続実施とされたい。地域会議交付金等については、多額の繰越金が発生しており必要以上の交付と認められることから繰越金を加味し、適切な金額を交付することで事業を継続すること。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	集会所維持管理費		
政策	計画の推進/全市民参加でつくるまち	担当課	生活環境課
施策①	みんなが参画できるまちづくりの推進	電話番号	0193-27-8451
施策②	地域活動の推進	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト		新規・継続	継続
市長基本施策		補助・単独	単独
事業期間	令和7年度～令和7年度		
事業の概要			
上平田ニュータウン集会所は平成6年に供用開始され、経年劣化が進んでいることから、施設の長寿命化を図り安全・安心な地域活動拠点とするため、建物の外部塗装を行うもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
上平田ニュータウン集会所は、年間延べ7,000人程の地域住民等が利用し、投票所としても利用されている等、上平田地区の地域活動の拠点となる重要な施設である。しかしながら、外壁の目地が剥がれ建物の腐食が懸念されており、地域活動を行うための安全性が確保されていない。
目的
建物の長寿命化を実施し、地域住民が安心、安全に集会所を利用できることで、主体性を持った地域活動が促進されることを目的とする。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
外部（外壁・屋根）の塗装		
事業費		
R 5	R 6	R 7
0千円	0千円	3,922千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
事業を実施する必要性は認められるものの、限られた財源の中で、他の緊急性が高い事業を優先的に実施する必要があるため、当事業は令和7年度に先送りして実施すること。 また、市内では、48箇所の集会所があり、建設から30年近く経過しているもの多いため、住民の利用頻度に応じて、集会所の集約なども念頭に入れつつ適正な集会所管理に努められたい。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	集会所改修工事		
政策	計画の推進/全市民参加でつくるまち	担当課	生活環境課
施策①	みんなが参画できるまちづくりの推進	電話番号	0193-27-8451
施策②	地域活動の推進	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト		新規・継続	新規
市長基本施策		補助・単独	単独
事業期間	令和5年度～令和6年度		
事業の概要			
市立集会所は、地域の活動拠点として広く地域住民等に利用されているが、段差等により高齢者や車いす使用者の利用が難しい施設が複数あることから、施設のバリアフリー化を進め、利用環境の向上を図るもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題	
市立集会所は市内48カ所に整備されており、それぞれの地域の活動拠点として広く利用されているが、施設によっては、段差が多く手すり等もないことから、高齢者や車いす使用者の利用に不便が生じている。	
目的	
誰もが利用しやすい施設となり、高齢者等の利用が促進され元気な地域づくりが行われるとともに、広く世代間交流が図られ、主体性をもった持続可能な町内会の運営が行われることを目的とする。	

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
トイレの洋式便座整備や段差解消など、施設のバリアフリー化工事を実施する。		
事業費		
R5	R6	R7
2,000千円	10,000千円	0千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	見直し余地あり	適切	適切
評価結果			
集会所の適正管理については、施設所有者として実施しなければならない事業であり、日向・新川原集会所については、利用者が多くことや水洗便所への改造義務等は法で定められている事項であり早急な実施が望ましいことから採択とした。 また、トイレの水洗化に関しては、市内集会所全体の状況確認し、計画的に進められたい。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	上小川・中小川集会所建設事業		
政策	計画の推進/全市民参加でつくるまち	担当課	生活環境課
施策①	みんなが参画できるまちづくりの推進	電話番号	0193-27-8451
施策②	地域活動の推進	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト		新規・継続	継続
市長基本施策		補助・単独	単独
事業期間	令和5年度～令和6年度		
事業の概要			
上小川地区集会所施設及び市立中小川集会所は、どちらも昭和50年代に建設されたもので老朽化が進行している。老朽化した集会所を解消するとともに、今後見込まれる高齢化や人口減少を考慮し持続可能な町内会運営を行うため、町内会活動の拠点となる集会所施設を新築しようとするもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題	
上小川地区集会所施設及び市立中小川集会所は、それぞれの地域の活動拠点として利用されているが、両施設とも老朽化が進んでいる。また、中小川集会所は、令和2年に県が示した「日向ダム下流（小川川）の洪水浸水想定」により、最大想定規模の降雨で3～5m、計画規模の降雨で0.5～3mの浸水が想定されており、地域活動を行うための安全性が確保されていない。	
目的	
上小川・中小川の両地区が共同で利用できる集会所施設を整備することで地域活動の活性化をはかり、主体性をもった持続可能な町内会の運営が行われることを目的とする。	

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
市立集会所の建設（用地購入、設計、建築工事）、施設備品の購入		
事業費		
R 5	R 6	R 7
71,283 千円	209,452 千円	0 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	見直し余地あり	適切	適切
評価結果			
当集会所の建設については、東日本大震災以前から議論・調整されてきた経緯があり、建設を希望する地域住民が多いことから来年度土地の購入等を行い建設に向けた準備を進められたい。ただし、建設規模については、慎重に議論し適切な規模での実施とすること。			